

2014. 6. 22



NPOフォーラム・だより No.60

NPO法人安房文化遺産フォーラム 代表 愛沢 伸雄

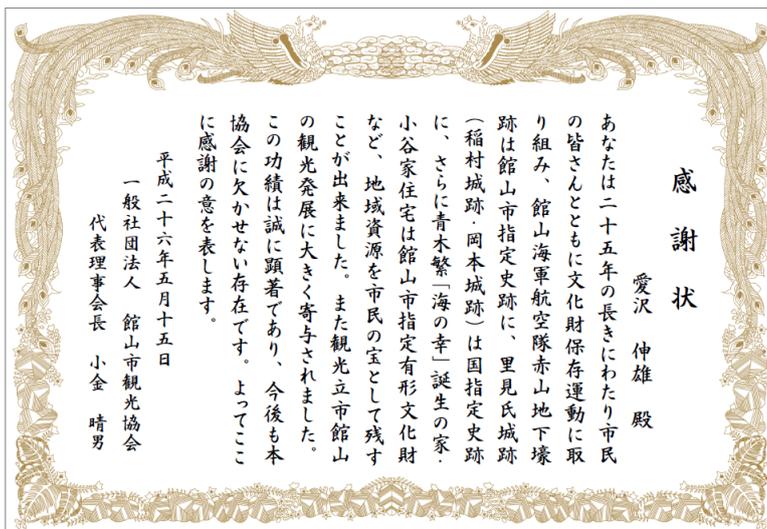
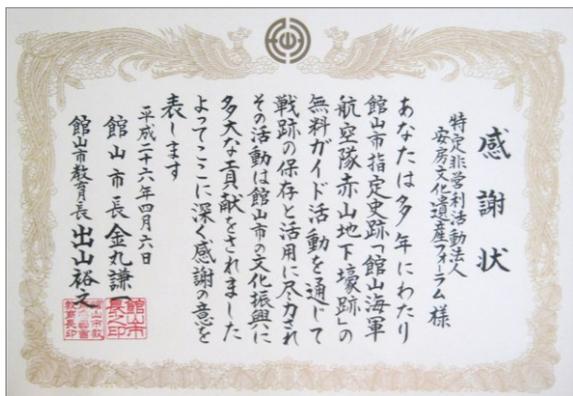
〒294-0036 千葉県館山市館山 95 小高記念館 TEL&FAX:0470-22-8271

Eメール awabunka@awa.or.jp 公式サイト http://bunka-isan.awa.jp

会員・寄付募集中！ ⇒ 郵便口座 00260-1-97307 名義:NPO法人安房文化遺産フォーラム

館山市観光協会長より感謝状贈呈

館山市長・教育長からNPOへの感謝状に続き、館山市観光協会長より愛沢伸雄代表へ感謝状が贈呈されました。活動10年目の快挙です。



◎青木繁《海の幸》誕生の家・小谷家住宅の修復工事が始まりました。◎

平成28年春の公開を旨とし、「館山市ふるさと納税」を通じて修復保存基金を募っています。NPO法人青木繁「海の幸」会ではチャリティ目的の巡回展を、京都・銀座・館山・福岡・田園調布で青木繁「海の幸」オマージュ展を開催します。

7月20日(日)は布良祭礼。《海の幸》のヒントになったと思われる1トンの神輿「大天皇」の御浜くだりは、夕暮れ時が見頃です。日没後は、安房自然村でフィナーレを迎えます。乞うご期待！

*** 小谷家住宅の公開見学日 ***
7月26日(土) 8月23日(土) 24日(日)
10:00~15:00 予約不要
…JRバス「安房自然村」から徒歩2分…

■ 青木繁《海の幸》フォーラム

◎ 7月27日(日) 13:30~16:00 南総文化ホール小ホール 参加費無料 資料代 300円

《海の幸》誕生は1904(明治37)年のこと。110年前の夏、布良にやってきた青木繁の気分を想像しながら、漁村の歴史をひもとき名画誕生の秘話を探ろう。終了後は、当フォーラム・青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会・館山美術会の会員らの懇親会(参加費1,000円・要予約)を開催。

基調講演 「青木繁を通してみる文学と芸術の交流」 森山秀子(石橋美術館学芸課長)

シンポジウム 「明治の漁村・富崎から《海の幸》誕生を探る」 小谷福哲(小谷家当主)

吉武研司(女子美術大学教授)

愛沢伸雄(NPO安房文化遺産フォーラム代表)

島田吉廣(《海の幸》複製制作者)

池田恵美子(事務局長)

■ 青木繁「海の幸」オマージュ展・館山展

受付ボランティア急募！力を貸してください。

◎ 8月5日(火)~31日(日) 9:00~16:45 渚の博物館(“渚の駅”内) 休館日 8月25日

◎ 8月5日(火)~24日(日) 10:00~16:00 館山市コミュニティセンター 休館日 8月17日

全国の画家によるNPO法人青木繁「海の幸」会が小谷家保存を目的に行う全国巡回展。館山市・同教委の共催で、館山美術会の協賛、青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会とNPO法人安房文化遺産フォーラムが協力。第二会場(コミュニティセンター)の受付を手伝えるスタッフを募集中。著名な画家の名画が展示され、会場では直接販売をしないが、購入希望の美術愛好家には当NPOが窓口となって販売斡旋が可能で、売上は小谷家保存基金となる。ぜひご紹介の協力をお願いします。

■ ヘリテージまちづくり講座: 布良の地層を学ぶ

◎ 7月1日(火) 13:00~15:30 布良本郷集会所・布良崎神社境内

講師: 高橋直樹氏(千葉県中央博物館学芸員) 参加費無料 要予約

国土地理院によると、沖合の日本海溝に2つのプレートが沈み込み房総半島南部の館山は、日本で最も隆起しているという。標高 23.5m にある館山市布良の海食洞(県指定天然記念物)は、その地層は約 2500 万年~500 万年前の泥岩でできており、この地層に含まれるカルシウム分は珊瑚礁によって作られた石灰成分が元で、太平洋プレートの移動が関与していると考えられている。布良崎神社には、古代信仰の岩座(いわくら)もある。今後のヘリテージまちづくり講座の予定は下記のとおり、詳細は次号にて。

…予定…	<ヘリテージまちづくり講座 2014>	
9月18日	・講演会「近代水産業のパイオニア関沢明清」	吉道悦子(金沢工業大学教授)
10月7日	・小原家住宅の保存	栄山慶二(歴史建造物修復)
10月26日	・佐倉まちづくり視察 (順天堂・堀田家・佐倉市立博物館)	
12月7日	・講演会「明治に活躍した館山ゆかりの人びと ~福原有信と渋沢栄一をめぐって」	井上潤(渋沢史料館長)
1月頃	・古文書修復講座・実習	安藤表具店主
2月1日	・バス視察「館山まるごと博物館」めぐり	
2~3月頃	・講演会「館山まるごと博物館 ~戦跡と文化財を活かしたまちづくり」	十菱駿武(文化財保存全国協議会) 村上有慶(戦跡保存全国ネット)

■ ウガンダ支援バザー in 安房西高校文化祭JRC部

◎ 6月29日(日) 10:00~14:30 安房西高校

旧安房南高校で1994年に始まったウガンダ支援活動は、同校統廃合により安房高校JRC部を経て、私立安房西高校へと引き継がれ、今年20年を迎える。文化祭では、JRC部がS棟29教室(グラウンドから窓に掲示)で文具を中心にウガンダ支援バザーを行なう。体育館の生徒会主催バザーもあるので、間違えないように。

■ ウガンダ支援活動20周年記念~ NGO 代表 S.センパラ氏来日!

◎ 8月31日(日) 13:30~16:00 館山市包括支援センターたてやま(旧館山准看護学校)

安房南高校から始まった高校生の支援活動により、ウガンダにはAWA-MINAMI 洋裁学校が開かれています。NGOウガンダ意識向上財団の代表スチュアート・センパラ氏を招き、内戦後の持続可能な国づくりの実践を学び、交流を育む予定。元館山病院長の高野良裕医師も駆けつけ、現在奄美大島で廃校を活用して展開中の高齢社会まちづくり活動の実践を紹介。交流を深めましょう。

■ ウガンダ支援活動20周年記念~ ウガンダの子ども絵画展

◎ 8月25日(月)~9月6日(土) 館山病院ギャラリー

かつて内戦直後は、モノトーンで戦闘シーンの多かった子どもたちの絵が、20年の時を経て、カラフルで明るく長閑な作品に変わってきた。しかし今なお、経済情勢はかんばしくなく、安房の高校生や平和美術展からの支援金が子どもたちの生活と教育を支えているという。



◆ ツアーガイド&講演のスケジュール

- 6月22・23日(日月) 年金者組合稲毛支部 23名 = 赤山・上陸・布良・大巖院
- 6月27日(金) 10:30~16:00 神奈川県私鉄青年婦人部 20名 = 座学・赤山・かいた村
- 6月28日(土) 10:00~15:00 都立高校P連西部南地区会長会 20名 = 大巖院・座学・赤山
- 6月30日(月) 9:00~12:00 埼玉県北本市立西中学1年 10名 = 座学・大房岬
- 7月 6日(日) 9:30~12:00 赤山地下壕ガイドサービス
- 7月16日(水) 10:30~16:00 民医連 8名 = 座学・赤山・かいた村
- 7月23日(水) 13:30~14:20 中野区鷺宮地区子ども会 40名 = 赤山
- 8月 3日(日) 9:30~12:00 赤山地下壕ガイドサービス
- 8月4・5日(月火) 歴史教育者協議会 館山まるごと博物館めぐり
- 8月15・16日(金土) 都立高校退職女性部 15名 = 座学・赤山・かいた村・布良・大巖院

NPO会員は都合のいい時に、ツアー同行OKです。希望日を事務局まで連絡ください